

2009年12月24日

## ランクセス、全世界で生産ネットワークを最適化

～ 中国の合弁会社の持ち株と米国生産拠点を売却 ～

### ランクセス株式会社

特殊化学品メーカーのランクセス(LANXESS)は、経済危機と激しい市場競争環境下、全世界における生産ネットワークの最適化と運営コスト削減を図るため、中国の水加ヒドラジン事業や米国の生産拠点の売却を実行するなど、さらなる対策を講じることを発表しました。

#### 中国の水加ヒドラジン事業を売却

水加ヒドラジン事業の合弁会社であるランクセス亜星化学(維坊)社のランクセスの出資分 55%を合弁パートナーである中国の維坊亜星化学グループに売却しました。両社は売却額について公表しないことで合意しています。2004年に設立されたランクセス亜星化学(維坊)社は、中国・山東省の維坊工業団地に位置しています。

ランクセスは、ドイツのレバクーゼンにある生産拠点において引き続き水加ヒドラジンを生産し、世界中の顧客向けに長期的かつ安定した供給を確保します。維坊亜星グループはランクセスの撤退後も、同拠点で水加ヒドラジンを生産していきます。

#### 米国の生産拠点を売却

米国ランクセスコーポレーションは、サウスカロライナ州のブッシーパーク生産拠点の基幹施設と関連サービスを、投資会社のクーパー・リバー・パートナーズ社に 1,000 万米ドルで売却しました。

ゴム薬品ビジネスユニットは、同拠点内で今後も生産を継続するため、クーパー・リバー・パートナーズ社と長期リース契約および長期サービス契約を結びました。

#### その他の対策

機能性化学品ビジネスユニットは今後数ヶ月の間に、着色剤の生産拠点をメキシコのレルマからドイツのレバクーゼンにある既存の工場に移転することを発表しました。今年 9 月にランクセスは、ABS プラスチック事業合弁会社における残りの持ち株をパートナーである英イネオス社に売却し、当初の予定通り 2009 年 9 月に ABS 事業から完全撤退しました。

上記の対策は、「チャレンジ 09-12」プロジェクトと連動して実施されています。「チャレンジ 09-12」は、経済危機の影響を緩和するために今年初めから実施されている経費削減対策プロジェクトで

す。ランクセスはこれらの対応策により、2012年までに全世界で約3億6,000万ユーロを削減する予定です。

# # #

このリリースは、ドイツ・レバークーゼンで12月15日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

このリリースの原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。 <http://www.press.lanxess.com>

### ランクセスについて

ランクセスは、世界23カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2008年の総売上は65億8000万ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約14,600人、世界中に46の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスについての詳細は同社URLにてご確認下さい。 <http://www.lanxess.co.jp>

本件に関するお問い合わせ先:

共同PR株式会社 第一業務局 時松、田中

TEL : 03-3571-5326 FAX : 03-3574-0316

lanxesspr@kyodo-pr.co.jp

### **免責について (Forward-Looking Statement):**

このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なってくる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。

(2009-00210J)